**《Lesson 2》 助動詞 can 否定文**

　基本的に助動詞の肯定文を否定文に変えるには、

**助動詞の後ろにnotを足してあげるだけ**

で完成となります。つまり、今回のcanの場合、can の後にnotを足してあげれば完成となります（しかし、形がcannotと「can と not が一語になる」ので注意してください）。 また、cannotを短縮させた **can’t** という形もよく使われます。

**【助動詞 can の一般動詞の否定文：基本の形】**

**主語 + cannot＋ 一般動詞の原形＋～.**

**主語 + can’t ＋ 一般動詞の原形＋～.**

(主語は～できません) (主語は～してはいけません)

＜例＞ We cannot (can’t) get there \*in five minutes. （私たちはそこに5分では着けません）

　　 　 He cannot (can’t) come to the party. （彼はパーティーには来られません）

 \*前置詞のinを使って「（時間の長さ）～後に / ～で」を表すことができる。

**【作り方】**

1. canの**肯定文**を作る。

2. canの部分を **cannot / can’t** に入れ替える。

**＜例1：私たちはそこには5分では着けません＞**

1. canの**肯定文**を作る。→　「私たちはそこに5分で着けます」

　 We **can** get there in five minutes.

2. canの部分を **cannot / can’t** に入れ替える。

　　 　 We **cannot (can’t)** get there in five minutes.

**＜例2：彼はパーティーには来られません＞**

1. canの**肯定文**を作る。→　「彼はパーティーには来られます」

　 He **can** come to the party.

2. canの部分を **cannot / can’t** に入れ替える。

　　　 He **cannot (can’t)** come to the party.

本ファイルの著作権は、著作者である藤井拓哉に帰属します。本ファイルを利用したことによる直接あるいは間接的な損害に関して、著作者はいっさい責任を負いかねます。利用は利用者個人の責任において行ってください。